



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

シルバーだより

# あしなみ

第 86 号

平成26年7月15日

(公社) 塩尻地域  
シルバー人材センター

塩尻市大門四番町7番9号  
TEL (0263) 54-4567



——— 塩嶺王城パークラインより諏訪湖を望む ———

## 周辺探訪

塩嶺王城パークラインは岡谷市の鳥居平やまびこ公園付近から塩尻市を通り、辰野町を結ぶ道路です。塩尻峠を中心とした領域一帯を塩嶺王城県立自然公園といい、付近には農業公園「チロルの森」、鳥居平やまびこ公園、「しだれ栗森林公園」等のレジャー施設が有りそれらを結ぶ道路を「塩嶺王城パークライン」と言います。中央道の岡谷ジャンクションに架けてある橋は長さ922m、高さ55mでコンクリート橋の新分野を開拓した事が認められ、土木学会の田中賞を受賞しています。

毎年5月には塩嶺王城パークハーフマラソンが行われています。撮影地点の駐車場は多くのカメラマンが訪れる写真のメッカとなっています。

# 第四回定時総会



第四回塩尻地域シルバー人材センターの定時総会が5月29日、レザンホール中ホールで、出席者143名、委任状451名、合計594名の参加で開催されました。田部理事長のあいさつの後、表彰規程第3条に基づき29名の会員が表彰されました。受賞者を代表して大平健司さんより謝辞がありました。その後、来賓あいさつとして、小口塩尻市長を始めとして、5名の方からお祝いの言葉を頂きました。

議事に入り、本年度事業実績は、契約金3億2千800万円余、前年度の99・6%と前年度の実績を



下回る結果となったが、昨年10月以降の下半期については、全ての月において前年度実績を上回っており、少しずつではあるが明るい兆しが見えてきたのではと云われています。

又、会員の安全就業についても、本年度は事故件数2件（傷害1件・賠償1件）と前年度に比べ大幅に減少しました。その要因として、会員の安全就業を最優先課題として取り組み、事故原因の分析と解決方法や研修会、講習会及び「かわら版」の発行など、きめ細かな取り組みの結果だと分析されています。総会終了後に続いて行われた会員互助会総会も、無事終了することが出来ました。

# 会員表彰者



- 三村文春（小野沢）
- 百瀬令昭（堅石）
- 村松米勝（吉田）
- 伊藤和徳（平沢）
- 加藤紀朝（平沢）
- 古藤雄次（原新田）
- 大平健司（吉田）
- 河野敏雄（大門七区）
- 岩波英雄（吉田）
- 富沢時子（みどり湖）
- 高橋武志（古見）
- 鶴木圭助（針尾）
- 中原邦彦（桔梗ヶ原）



- 成田岩治（高出）
  - 藤森久之（北熊井）
  - 川上貞子（野村）
  - 中島正明（吉田）
  - 鎮西紀美子（桔梗ヶ原）
  - 三村智秀（野村）
  - 伊沢朝子（棧敷）
  - 石井幸司（太田）
  - 曾根深（岩垂）
  - 丸山正二（堅石）
  - 竹内晋（棧敷）
  - 三輪剛（吉田）
  - 清水吉則（高出）
  - 守田春夫（大門五番町）
  - 小山静枝（町区）
  - 樋口文雄（町区）
- （敬称略）



平成26・27年度新役員紹介

理事会役員

理事長

田部 力雄

副理事長

清水 倫成

専務理事

酒井 正文

理事

大久保 聰 (大門)

石川 悟 (塩尻東)

小口 裕夫 (片丘)

鈴木 幹夫 (広丘)

岩下 昇 (高出)

大平 健司 (吉田)

高山 博 (洗馬)

土佐 忠俊 (宗賀)

神戸 達雄 (北小野)

伊藤 和徳 (榑川)

西川 敏明 (朝日)

平波 敬子 (女性会員代表)

上野はつみ (女性会員代表)

竹村 伸一 (有識者)

中村美代子 (有識者)

監事

西窪 道夫 (有識者)

那須 貞臣 (有識者)

互助会役員

会長

成田 岩治 (高出)

副会長

近藤 正治 (朝日)

会計

平波 敬子 (理事)

幹事

西川 敏明 (理事)

小林 昭吾 (大門)

白木 巧 (塩尻東)

小松 俊之 (片丘)

高木 長雄 (広丘)

赤羽 宏文 (吉田)

原 末治 (洗馬)

川窪 博 (宗賀)

小野 武志 (北小野)

前沢 茂 (榑川)



# 草刈講習会

5月16日に長野県農業大学校の藤沢教授を講師として、広丘堅石区のかたせ公園にて、刈払機作業を安全に行えるように、会員39名の方が、座学と実技講習を受講しました。ベテランの会員さんが講師の補助をし、仕事をしてきた経験なども話しながら今後に期待を待てる講習会となりました。



# 剪定技能講習会

6月9日に日本造園組合連合会長野県支部長の小池さんを講師として、小坂田公園において、剪定技能講習会を開講しました。剪定班を中心に、22名の会員さんが受講しました。

毎年、剪定班は技術の向上のため、努力をして作業にあたる姿勢には頭が下がります。



高所での作業が多いので、安全第一で作業が進むように、講習会が役立てば良いと思います。



# おさらい教室開講

今年度も独自事業のおさらい教室を開講しました。昨年度は受講生が少なめだったため、人数がどのくらい集まるか心配されましたが幸い、広丘教室が15名、塩尻教室が17名になりました。昨年を上回る人数でスタートすることが出来ました。

また、市の委託事業である放課後おさらい教室が5月より始まりました。今年度は試験的に西小の高学年児童を対象に実施し、15名の児童が週2回、放課後に総合文化センターの一室で宿題などの学習アドバイスを受けています。



# ありがとうございます 塩尻シルバー設立三十周年

(公社)塩尻地域シルバー人材センターは、昭和五十九年七月に設立され、今年度、設立三十周年を迎えました。現在「設立三十周年記念事業実行委員会」を組織して、多くの会員の皆様が参加できる記念事業を計画しております。

## ☆ 記念事業の概要 ☆

- 塩尻玄蕃まつりへの参加日時 七月二十六日(土)
- 会員マレットゴルフ大会  
一回目：八月下旬頃  
二回目：九月下旬頃  
会場：小坂田・平出、各マレットゴルフ場
- 設立三十周年記念式典  
日時：十一月十一日(火)  
場所：中信会館  
ベルヴィーホール
- 会員芸能大会兼新年会  
日時：一月下旬頃  
場所：未定

各種記念事業に会員の皆様の積極的な参加をお願いします。

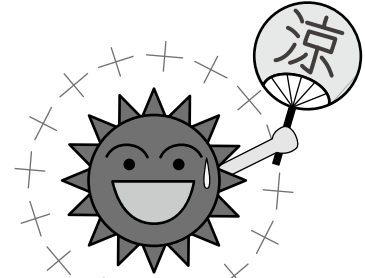
# 平成26年度安全就業推進活動

昨年度は当シルバーセンターでは、事故件数 2件で終了することが出来ました。  
これもひとえに、会員一人ひとりが安全就業を最優先課題としてとらえ、努力した賜だと思っています。

## 26年度の目標は「事故件数減」です

具体的な取り組みとして

- 1.安全ミーティングの完全実施 《作業前に必ず全員で》
- 2.安全装備使用の徹底 《安全装備を確実に装着、使用》
- 3.健康診断実施及び健康体操の奨励 《健康体操を習慣に》
- 4.交通事故防止 《家を出てから帰るまで》



# 安全は1人ひとりの心がけ

暑い夏のシーズンがやってまいります。  
熱中症対策を充分に行い、暑い夏を乗り切りましょう！

**1** 十分な水分と、  
適度な塩分を  
取りましょう。



**2** 湿度の高い日は、  
無理をせずに  
風通しの良い日陰で  
休みましょう。

## 会員投稿

老化を遅らせる

広丘3班 野村 忠晴



加齢と共に訪れる心身の老化。手足・耳・目・脳・

五臓六腑等、それらの老化を防ぐことは不可能に近い。しかし、それを遅らせることはできそう

だ。  
朝、寝床から起き上がると、全身の筋肉が硬くなっている。

それをほぐすのに都合のいいことは、常会のごみステーションへ廃品をエッコラサと歩いて持つて行く。それだけでは筋肉はまだほぐれないので、6時半、ラジオ体操を放送に併せてイチ・ニ・サン。だんだんと全身が活性化してくる。おれの新しい一日の始まりである。

次は新聞を広げる。世界中のニュースが満載されている。目が輝く。文章を読むことは、脳の老化を遅らせる薬になるらしいので、特に社説は精読してい

る。それは世界の今を理解するのに一番だ。関心の高い記事は切り抜いてノートに張り付けている。

春・夏・秋は農家の手伝いを一日2時間ほどして、後は窓際にゴロつと寝転んで読書。今は池波正太郎の「真田太平記」をおもしろく味わっている。読書はおれの最高の至福の時間である。ほとんど毎日欠かさない。

夜、晩酌の量を一定量に絞って、「ああ、今日も良い一日だったなあ」と感じるように生きていく。

79歳の今、「おれには、忙しいという言葉はなくなった。」という実感がある。

こんな心豊かな日々がいつまでも続いてほしいと願っている。しかし、人を始め、すべての生物に「平等」に与えられている死。老化は日々の努力である程度は遅らせることはできても、これだけは避けられない。

おれの当面の目標は「2回目

